

平成17年度第2回経営協議会議事要録

日 時：平成17年11月17日(木) 14:00～15:50

場 所：特別会議室(事務局3階)

出席者：崎元 達郎、足立 啓二、平山 忠一、大迫 靖雄、佐藤 隆、吉田 勇、谷口 功、
小田切優樹、稲垣 精一、江口 吾朗、小堀 富夫、園田 頼和、平田 耕也、
星子 邦子、丸野香代子

欠席者：小野 友道、倉津 純一、井上 孝美、田川 憲生、鎌水 洋

議事要録の確認

平成17年度第1回会議議事要録の確認があった。

議 事

1. 国立大学法人熊本大学における平成17年度人事院勧告(給与構造の基本的見直し)に伴う役職員の給与等の取扱いについて

議長から、平成17年8月の国家公務員給与の改定勧告を受けて、国家公務員の給与法改正法案が参議院本会議で可決・成立し、平成17年11月7日に改正法とそれに関わる人事院規則が公布され、平成17年12月1日から施行されることとなる旨発言があり、次いで事務局から、資料1-1及び追加資料1に基づき、平成17年度人事院勧告の概要等について説明があった。

引き続き議長から、10月6日開催の役員会において了承された「国立大学法人熊本大学における平成17年度人事院勧告(給与構造の基本的見直し)に伴う役職員の給与等の取扱いについて」の基本的考え方(参考資料として配付)を基に、他大学の状況も踏まえた上で、平成17年度の役職員の給与の改正案を作成したので審議願いたい旨発言があり、次いで事務局から、資料1-2に基づき、改正案の内容について説明があった後、審議の結果、原案のとおり了承された。

なお、本件に関連して、委員より以下の発言があった。

- ・地域によっては、従来なかった地域手当等を大学が支給することとなるが、運営交付金でその分が補填されないのは仕組みとしておかしいのではないか。
- ・国立大学間で地域手当等による給与の格差が生じることにより、人材確保の問題を考慮しておく必要がある。

報告連絡

1. 平成16年度に係る業務の実績に関する評価結果の報告について

議長から、平成16年度に係る業務の実績に関する評価の結果について、平成17年9月16日付けで国立大学法人評価委員会から通知があった旨報告があり、次いで平山理事から、資料2に基づき、評価結果の概要について報告があった。

2. 平成16年度決算について

議長から、前回の本会議にて審議・了承された平成16年度財務諸表については、8月29日に文部科学大臣から承認を受け、ホームページ等により公表している旨発言があり、次いで事務局から、資料3-1から3-3及び追加資料2-1、2-2に基づき、国立大学法人における本学の位置づけ等について説明があった。

なお、財務諸表中の「利益の処分に関する書類」(案)(剰余金の処分)については、現在財務大臣と協議中である旨議長から附言があった。

3．平成18年度概算要求事項（新規事項）について

議長から、平成18年度概算要求については、8月31日に文部科学大臣から財務省へ提出された旨報告の後、資料4-1及び4-2に基づき、本学に係る要求事項の概要について説明があった。

4．その他

「本学の活動と諸情勢について」

議長から、追加資料3-1から3-6に基づき、本学における本年度の行事と活動及び国立大学法人の諸情勢等について説明があり、意見交換が行われた。

以上

次回開催予定日：平成18年1月19日（木）14時

<配布資料>

- 資料1-1 国立大学法人熊本大学役職員の給与支給水準について（案）
- 参考資料 国立大学法人熊本大学における平成17年度人事院勧告（給与構造の基本的見直し）に伴う役職員の給与等の取扱いについて
- 資料1-2 国立大学法人熊本大学役員給与規則の一部を改正する規則（案）新旧対照表
- 資料2 平成16年度に係る業務の実績に関する評価の結果について（通知）
- 資料3-1 平成16年度国立大学法人熊本大学の決算について
- 資料3-2 財務諸表の要旨
- 資料3-3 国立大学法人の平成16事業年度財務諸表の概要（説明本文）
- 資料4-1 平成18年度概算要求（新規事項）について
- 資料4-2 平成18年度概算要求事項（施設整備事業）
- 追加資料1 人事院勧告のポイント 他
- 追加資料2-1 平成16事業年度財務諸表の承認について（通知）
- 追加資料2-2 平成16年度国立大学法人財務諸表（データ）
- 追加資料3-1 平成17年度行事と報告（～11月）
- 追加資料3-2 平成17年度科学研究費補助金
- 追加資料3-3 平成18年度国立大学法人運営費交付金概算要求のイメージ
- 追加資料3-4 今後の施設整備計画の策定に向けて 他
- 追加資料3-5 国立大学法人及び大学共同利用機関法人の中期目標期間終了時の評価について（骨子たたき台）
- 追加資料3-6 科学技術基本計画策定に向けた流れ（案）他